

漁況情報 号外

令和4年6月24日発行

岩手県水産技術センター

URL : <https://www2.suigi.pref.iwate.jp/>

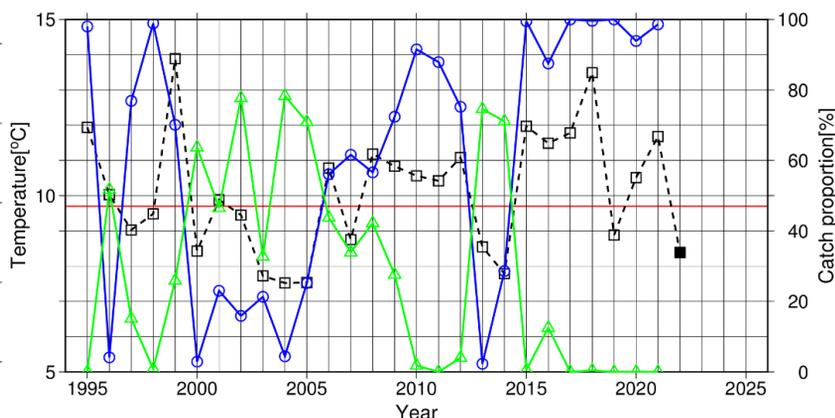
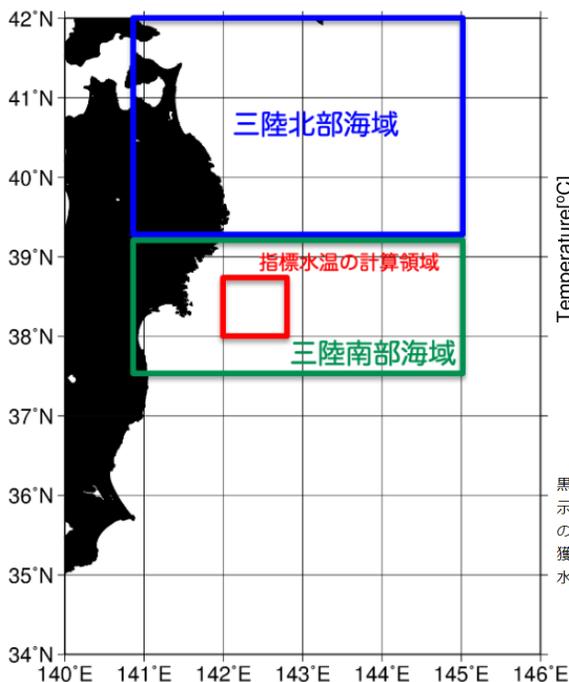
Tel : 0193-26-7915 / Fax : 0193-26-7920 / E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

6月24日に国立研究開発法人水産研究・教育機構から「2022年度 東北近海の8月～10月のマサバ漁場予測」が発表されましたので、内容を紹介します。

《令和4年8月～10月の東北近海におけるマサバ漁場予測》
今年の夏季～秋季は、
三陸南部海域が主漁場となりやすい水温環境です。
(三陸北部海域<三陸南部海域)

***** 漁場予測の概要 (抜粋一部改) *****

金華山沖の5月上旬の水温(0-50m深度)の年変動と、過去の東北近海における海域別のマサバ漁獲量の比に関係性が見られ、高水温年は三陸北部海域、低水温年は三陸南部海域の漁獲が多くなる傾向を利用した漁場予測です。



黒破線(□、■)は、指標となる金華山沖(38-38.75N, 142-142.75E)の5月上旬の水温(0-50m深度)の年変動を示します。■は本年の値です。青線(三陸北部海域)、緑線(三陸南部海域)は過去の東北近海におけるマサバ漁獲量の海域別の比率を示します。赤線は基準水温(9.7°C)を示し、高水温年は三陸北部海域、低水温年は三陸南部海域の漁獲が多くなる傾向を利用して、漁場予測をしています(詳細は[奥西ら,2020](#)を参照)。水温データは[海況予測システムFRA-ROMS II](#)を利用しています。

御意見等は、漁業資源部(担当:相生)までお寄せください。

なお、本予測の詳細については、国立研究開発法人水産研究・教育機構webページ

(<https://ocean.fra.go.jp/Cmackerel15/2022/>)を御参照願います。